

令和7年度

きこえとことばの教室

運営計画



昭島市立富士見丘小学校

きこえとことばの教室

令和7年度難聴・言語障害通級指導学級の運営の概要

1 教室名「きこえとことばの教室」

- ・難聴通級指導学級、言語障害通級指導学級を合わせて通称「きこえとことばの教室」とする。

2 対象児童

- ・昭島市内の公立小学校に在籍する児童で、きこえ（聴覚）やことば（言語）などに課題があり、通級による特別な指導を必要とする児童。

3 通級指導

- ・週1～複数回（1回の指導時間は45～90分）予定された曜日・時間に在籍校から来級した児童が指導を受ける。
- ・通級時間以外は、それぞれの在籍校で授業を受け、通級時間も在籍校での出席扱いとなる。
- ・指導形態は個別指導を主とし、必要に応じてグループ指導も行う。
- ・5月に個別指導計画、10月と3月にその報告を行う。
- ・通級には安全確保および指導内容の共通理解のため、原則保護者が付き添う。

4 きこえとことばの相談

(1)入級相談

【相談申し込み】

- ・保護者の希望がある場合、在籍校（校内委員会）で検討し、「入級相談申込書」を保護者に渡す。保護者が記入後、在籍校へ提出する。
- ・在籍学級担任は学級での様子を「児童行動観察記録票」記入する。
- ・在籍校は「入級相談申込書」「児童行動観察記録票」を揃えて、指導課特別支援教育係（特支係）へ送付する。

【初回相談検査】

- ・特支係での保護者面談の後、日程調整をし、当教室にて初回相談・検査を行う。
- ・初回相談は月曜日の1・2校時に行う。更に検査等が必要な場合は相談を継続する。

【入退級判定委員会】

- ・相談検査結果報告資料を作成し、入退級判定委員会にて入級の可否を検討する。結果は、特支係から保護者に報告する。詳細は当教室担当者が面談で報告する。報告面談終了後、通級を開始する。

*入級、退級時の手続きの詳細は、P.9～を参照

(2)施設見学・保護者相談

- ・保護者や担任からの相談を随時電話等にて受け付けている。
- ・必要に応じて施設見学・教室紹介を行う。
- ・夏休み施設見学会を実施する。

(3)アフターケア

- ・退級後、必要な場合はアフターケアを行う。

5 保護者との連携

【指導の効果を上げるために、児童の実態および指導内容について保護者と共通理解を図る】

- ・保護者面談は、児童の実態に応じて随時実施する。

- ・グループ指導と並行して保護者会を設定し、児童についての理解を深める。
- ・連絡帳で学校、家庭間の連絡および共通理解を図る。

6 在籍校・在籍学級担任との連携

【指導のねらいや内容について、以下のことを通じて在籍校・在籍学級担任と連携する】

- ・年度初めに市内全小学校へ学校訪問を行う。
- ・オンライン上での面談で各通級児童について情報交換をする。また、必要に応じて在籍学級訪問を行う。
- ・在籍校に前期、後期の年2回「個別指導計画（報告）」を送付し、指導内容について共通理解を図る。
- ・連絡帳等で相互の学級や家庭での様子について情報を共有する。

7 関係機関との連携

- ・スクールカウンセラー、医療機関、特別支援学級・学校、こども家庭支援センター、アキシマエンス（特支係他）等と連携する。

8 教室の運営

（１）教育課程および個別指導計画を基に、指導内容の共通理解を図る。

（２）教室運営会…随時校長、副校長、難言担任が教室運営について協議および情報交換する。

（３）教室会議

- ・教室の運営全般について協議する。

（４）ケース会議

- ①ケーススタディ…児童一人一人の指導方針及び指導内容については全職員で協議検討し、指導の効果を高める。
- ②初回相談ケース会議…初回相談検査結果について協議し、支援の方向性を検討する。
- ③個別指導計画ケース会議…各担当者が個別指導計画を作成し、教室全体で検討する。

（５）専門家診断

- ・聴覚や言語領域の専門家に、通級児童についての教育的診断を依頼し、実態についての見立ておよび指導方法について助言を得る。また必要に応じて保護者についての助言をいただく。

（６）校内聴力検査（春の健康診断）のスクリーニングと再検査を担当する。

（７）教室内研究

- ・教室全体でテーマを決め、年度を通じて研究をする。
- ・都難言協、多摩西ブロック研究会の研究にむけて、協議する。

9 広報

【きこえとことばの教室の運営や指導内容について各学校に知らせ、関心と理解を深める】

- ・「きこえとことばの教室だより」は、紙面で配布せず、HP上に掲載する。
- ・「きこえとことばの教室はどんなところ？」を、指導課特別支援教育係を通して市内全校の新入学児童説明会にて保護者に配布する。

10 教室時間割

令和7年度

		月	火	水	木	金
1 枠	8:45 ~ 10:00	検査・相談 (インテーク)	指 導	指 導	指 導	指 導
2 枠	10:45 ~ 12:00	教室研究	指 導	教室会議	指 導	ケース会議
3 枠	13:45 ~ 15:00	指 導	指 導	指 導	指 導	指 導
4 枠	15:15 ~ 16:30	指 導	指 導	指 導	指 導	指 導

11 主訴別通級児童数

(令和7年4月1日現在)

主 訴	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
難 聴	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
発音の誤り	2	0	0	1	3	1	1	0	1	1	0	1	7	4	11
吃 音	0	0	0	0	2	1	3	1	0	1	1	0	6	2	8
言語発達の遅れ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
読み書き	0	0	1	1	1	1	3	0	0	0	1	2	6	4	8
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4		3		10		8		3		5		21	11	33

12 学校別通級児童数

(市内小学校13校)

学 校 名			学 校 名			学 校 名		
東 小		名	中神 小		名	田中 小		名
共成 小		名	つつじが丘 小		名	拝島第一 小		名
富士見丘 小		名	光華 小		名	拝島第二 小		名
武蔵野 小		名	成隣 小		名	拝島第三 小		名
玉川 小		名						